

# 地方創生、地域から発信

衆院選が終わり地方創生が動き出す。年内にも国は総合戦略をまとめる。自治体にも活性化に向けた計画作りを求める。従来型のばらまきにならないよう、地方に創意工夫を求め、提案を受ける動きがある。地方創生に必要なポイントがある。

## 町家の活用、市長が音頭

### まちづくり・観光 奈良市



奈良市は年間1300万人の観光客が訪れる。だが一奈良は3時間あれば十分」と記載する海外のガイドブックもある。観光客の滞在時間は決して長くはない。遠方からの観光客も大阪や京都に宿泊し、日帰りで奈良を訪れる場合が多い。こうした状況を脱し、観光の経済効果を高めるため「寺社」に依存した観光の幅を広げる必要がある。と、仲川げん奈良市長が取り組んでいるのが「奈良町」の活性化だ。実在の地名ではなく、近鉄奈良駅から徒歩圏内の旧市街地を指し、江戸時代から昭和初期の町家約150軒が残っている。奈良町の振興を担う奈良町にきわい係は2012年度に4人でスタート。翌年に至り昇格し、オフィスを市役所から車で10分ほど離れた奈良町の中に移転した。活性化には地元との連携が重要との配慮からだ。今年4月には課に増えた。人員も7人に増えた。仲川市長は市長就任前、市民活動を支援するNPOセンターに勤務。その際の街づくり団体との交流が背景にある。



住民主体で高齢者の元気体操を地域に普及(三重県いなべ市)

### 高齢化対策 三重・いなべ市



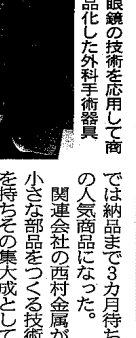
「さあ、元気に体操しストレッチを始めようか」。三重県いなべ市内の集会所。元氣くろで原則週2回開かれる「元氣くろ」の呼びかけ、キングなどの運動教室に応じ、高齢者たちが、市の「元氣くろ」スタンプで、国の介護予防モデル事業にも採用されている。

## 市民がスポーツ指導

「さあ、元気に体操しストレッチを始めようか」。三重県いなべ市内の集会所。元氣くろで原則週2回開かれる「元氣くろ」の呼びかけ、キングなどの運動教室に応じ、高齢者たちが、市の「元氣くろ」スタンプで、国の介護予防モデル事業にも採用されている。

「さあ、元気に体操しストレッチを始めようか」。三重県いなべ市内の集会所。元氣くろで原則週2回開かれる「元氣くろ」の呼びかけ、キングなどの運動教室に応じ、高齢者たちが、市の「元氣くろ」スタンプで、国の介護予防モデル事業にも採用されている。

## IT・医療に眼鏡技術



眼鏡の技術を活用して商品化した外科手術器具。眼鏡の技術を活用して商品化した外科手術器具。眼鏡の技術を活用して商品化した外科手術器具。



雨期前の冬にも観光客が目立つ奈良町(奈良市)

福井県鯖江市は日本国内の眼鏡フレーム製造で90%以上を占める一大産地だが、安価な国産品に押され、売り上げは最盛期に比べ半分に減った。しかし、長年培った技術を医療や福祉に転用し、さまざまなニーズに応用し、生き残る狙いだ。

眼鏡の技術を活用して商品化した外科手術器具。眼鏡の技術を活用して商品化した外科手術器具。眼鏡の技術を活用して商品化した外科手術器具。

結果は散々だった。企業が東京の災害リスクに備えることは大事だが、だからといって全国津々浦々に本社機能を移すはずがない。

「当地キャンターとして生まれた」ゆめやキャラが観光土産品のPRに使用しているキャラクター、新商品の開発中。



大阪府の統一kumaの商標を保有。許可から不使用理由と著作権上の著作権者人格キャラとなつていた会社が、商標権を譲渡した。約1000件の「kuma」の誤り、トラブルを防止する。

「統一kuma」の商標を保有。許可から不使用理由と著作権上の著作権者人格キャラとなつていた会社が、商標権を譲渡した。約1000件の「kuma」の誤り、トラブルを防止する。

結果は散々だった。企業が東京の災害リスクに備えることは大事だが、だからといって全国津々浦々に本社機能を移すはずがない。

日、ちやく生活情報誌の

12/23 特別番組 ラジオNIKKEI 開局60周年記念 大好評リスナー感謝DAY 9:00~16:45